

# 研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

当院心臓手術麻酔管理における、レミマゾラム使用と術後悪心嘔吐の関連性		
<b>1．研究の対象および研究対象期間</b> 2020年8月1日から2024年3月31日に昭和大学横浜市北部病院心臓血管外科で心臓の手術を行った患者さん		
<b>2．研究目的・方法</b> 全身麻酔の術後に吐き気が出ることがあります。現在心臓手術で主に使用している麻酔薬であるプロポフォールは、吐き気が出にくいとされていますが、心臓に対する作用が強く、血圧が下がりやすいです。2020年に新しく使用できるようになったレミマゾラムという麻酔薬は、心臓への影響は少ないですが、術後の吐き気の発生が従来の麻酔薬より多いのかわかっていません。当院では麻酔科医の裁量で麻酔薬を選択しています。この研究では、当院で心臓手術を受けた患者さんの記録から、麻酔薬としてプロポフォールを使用した患者さんとレミマゾラムを使用した患者さんに分け、術後の吐き気の出方に違いがあったのかを調べます。		
<b>3．研究期間</b> 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2025年 3月 31日まで		
<b>4．研究に用いる試料・情報の種類</b> 患者さんの年齢、性別、問診票、診断名、入院日、退院日、転棟日、医師・看護師の記録、使った薬の内容、麻酔記録		
<b>6．研究組織</b>		
研究責任者	研究機関名 昭和大学横浜市北部病院麻酔科	氏名 高橋健一

## 7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学横浜市北部病院麻酔科

氏名：高橋 健一

住所：横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話番号：045(949)7784